

岐阜市の市民活動を応援する情報誌

協働時代

みんなの森
ぎふメディアコスモス 市民活動交流センター

〒500-8076 岐阜市司町40番地5

TEL 058-264-0011 HP <http://g-mediacosmos.jp/center/>

E-Mail comm-act@city.gifu.gifu.jp

第 66 号

2021 年
7 月 7 日
発行



紙
面

- 1P ----- 令和3年度 協働事業強化月間
市民活動支援事業公開コンペ
- 2-4P -- 令和3年度 市民活動支援事業 採択事業一覧
- 5P ----- NPO 法人等応援事業の募集
- 6P ----- NPO 法人のみなさまへ・ボランティア

令和3年度 協働事業提案強化月間

NPOと市が協働で行う
公益的な活動・事業の提案を募集しています！

7月31日まで



岐阜市では、多様な市民ニーズや社会的課題に対応するため、「岐阜市NPOとの協働事業推進のためのガイドライン」に基づき、NPOと市が協働で行う公益的な活動・事業の提案や呼びかけ、協議を随時実施しています。特に予算編成時期に向かう7月を「協働事業提案強化月間」として置き、協働事業の提案・呼びかけと協議を集中的に行なうこととし、NPOの皆さん及び岐阜市から協働事業の提案を募集します。

ここでいうNPOとは、社会的課題を解決することを目的とした継続性のある組織でNPO法人のほか、法人格を持たないボランティア団体・市民活動団体等の任意団体も含まれます。

対象となる事業 ▶ NPOと市が協働することで、よりきめ細やかに、かつ効率的・効果的に実施することが可能なあらゆる分野の事業

募集期間 ▶ 令和3年7月1日(木)から7月31日(土)まで
提案に基づいた呼びかけ・調整を行い、8月30日(月)に『一斉協議の場』を実施します

提出書類 ▶ 協働事業提案書(市民活動交流センターのホームページからダウンロードできます)
<https://g-mediacosmos.jp/center/download.html>

【添付書類：事業計画書、収支予算書】

提出方法 ▶ 市民活動交流センターへ郵送・Eメールまたは直接提出してください

令和3年度 岐阜市市民活動支援事業 WEB公開コンペを開催

令和3年6月10日(木)～15日(火)

令和3年度 岐阜市市民活動支援事業 WEB公開企画コンペを開催しました。今年度は岐阜市独自の緊急事態宣言を受けて、実会場ではなく、市民活動交流センターのホームページに発表資料などを掲載して行う公開コンペとなりました。

昨年に引き続き、コロナ禍の中、どの団体も活動に制限がかかりながらも、様々な工夫を凝らしオンラインで事業計画を発表しました。今後の事業の様子は、ホームページや会報誌「協働時代」で紹介いたします。是非ご覧ください。



審査委員会の様子

令和3年度 市民活動支援事業 補助金交付決定事業

市民活動支援事業の対象となる補助金交付事業は、市長が委嘱した有識者や市民活動団体、自治会関係者など5人の委員による審査委員会の審査結果をもとに決定します。令和3年度は、企画コンペの審査により、新規事業支援タイプに4事業、拡充事業支援タイプに20事業が採択されました。

市民活動支援事業 〈 選考の基準 〉

地域社会の課題解決を目的とした事業が
市民への意識啓発、波及効果の
度合いが優れているか
着眼点が優れている事業が
提案団体のさらなる発展、継続に
つながる事業か
予算額から見た事業性の度合いは適切か
…拡充事業のみ

採択された団体の事業については、
**みんなの森 ぎふメディアコスモスの
サイネージ**で紹介するほか、
採択事業の活動の様子は、
市民活動交流センターホームページや、
広報ぎふに掲載して
情報発信していきます！



	団体名	事業名	事業内容
新規事業支援タイプ	岐阜吉田流鷹匠継承会	岐阜吉田流鷹匠継承会支援事業	鶺鴒とともに古くは織田信長の時代から絶やすことなく伝承し守られてきた鷹狩を、市民の皆さんに知っていただき、岐阜の伝統文化として受け継がれていくことを目的に、鷹匠による鷹の生態や飼育方法、活動内容を紹介するための説明会や、屋外で鷹を飛ばしその技法を伝える「フライトショー」を開催します。今後は岐阜の素晴らしい伝統文化として文化財の登録を目指していきたくと考えています。
	ふるさと黒野の言葉調査隊	ふるさと黒野の言葉（方言）調査事業	岐阜市黒野地区で伝承されてきた言葉や方言を通じてふるさとへの興味関心を深め、シビックプライドの醸成を目的に地域住民とともに言葉の調査を実施します。まず高齢者へのアンケートで300語を選定し、その紹介リーフレットを作成します。さらにこれらの言葉が世代別でどれほど使用されているかについても調査し、その過程で家庭内での会話や地域内のつながりをつくります。
	特定非営利活動法人 人生サポート ゆずりはの会	「楽しく終活」笑顔の遺影写真撮影会	「終活」という言葉は今や当たり前の用語として人々の間に浸透しています。核家族が増えるとともに一人暮らしをする高齢者も多くなりました。終活を前向きなこととして捉え、自分の最後をどう迎えるか考えるためのきっかけとなる事業をおこなうことを目的として、「楽しい終活」笑顔の遺影写真撮影会を開催します。写真館での撮影しながら、プロの方に依頼してメイクやヘアおよび写真撮影をおこないます。終活に関する意見交換会も予定しています。
	ドレミファの会	ひきこもる若者・その家族に対する支援事業	競争社会のなかで生きづらさを抱え自己の存在感を見失ひきこもる子どもの親に対して、サポート情報の提供をおこなうことで子どもが再び社会とつながり、家族の日常生活の安定に寄与する支援と啓発活動をおこないます。事業では毎月開催される親の会での就労に関する意見交換会のほか、専門家によるひきこもり問題についての勉強会も開催します。
拡充事業支援タイプ	日野南FAM	日野南フェス	昨年、日野南で暮らす子どもたちのために、「ふるさとの思い出をつくってあげたい」を合い言葉に夏祭りを復活することができました。今年度2回目となる「日野南フェス」では、昨年同様の模擬店に加え、地域の保育園や小学校、NPO団体の発表会をおこなうことで、地域の方々の交流の場をつくります。また、子どもたちが自ら運営に携わることで地域活動への参画のきっかけをつくります。
	チュラパンスティールバンド	スティールパン交流活動事業	ドラム缶から作られた楽器・スティールパンは、子どもから大人まで誰が叩いても南国を思わせる優しい音を響かせます。コロナ禍で人との関わりに戸惑いや制限がある中、音楽をきっかけに交流の場を作ることを目的として、あらゆる世代の方がどなたでも参加できるスティールパン演奏体験会を開催します。

	団 体 名	事 業 名	事 業 内 容
拡 充 事 業 支 援 タ イ プ	NPO法人 こどもトリニティネット	ぎふママ減災スタディ ～防災BOOKセミナー～	昨年度、自然災害への正しい情報収集の方法や減災の知識を深めてもらうため、子育て世代を対象とした防災セミナーを行い、収集したノウハウを詰め込んだ冊子を制作しました。今年度は冊子を用いたセミナーを実施し、1世帯でも多くの子育て世代が備蓄率100%となって、非常事態を生き延びることができるよう啓発します。
	NPO法人 地域支え合い倶楽部	めざそう健康長寿 サロン	新型コロナウイルス感染症拡大にともない外出機会が減ったことで、高齢者の体力低下や孤立が心配されています。高齢者が生涯住み慣れた地域でいきいきと過ごすことができるよう、健康状態・社会的環境・生活環境等を充実させることを目的とし、介護保険法の対象とならない高齢者も気軽に集える場としてサロンを運営します。
	ペーパーリーフアート 倶楽部	ペーパーリーフアート で未来のクリエイター を発掘する	ペーパーリーフアートとは、お菓子の空き箱をリーフ状にカットし並べるだけで誰でも作品ができる技法のことです。今まで多くの市民が参加する中で様々な作品が生まれ、昨年度はそれらの作品をアートグッズにして販売しました。今年度は、未来のクリエイター発掘のための事業としてグッズ制作体験の場を設け、市民のものづくりへの意欲を掻き立てます。
	ラーニングプラス	ラーニングプラス 『about me』 精神・発達支援の 活動記録と一般公開	成人期の精神・発達支援に関わる団体を対象に、専門家を交え事例を検証しながら相互理解を深めると共に、公開で行うことで一般の方々への理解に結び付けていくことを目的にセミナーを開催しています。今年度は当事者の生きづらさの根底にあるトラウマを軽減していく取り組みとして、経験や心理を物語表現し、一般公開することで、精神・発達の生きづらさの周知と成人期支援への理解を目指します。
	NPO法人 おとなのキャリア 支援室	働く人のための 自律型キャリア 形成支援事業	人生100年、現役80歳時代に向け、いきいきと働くためのライフキャリアを考える勉強会などを開催しています。今年度は自身のキャリアに不安を抱える働く人を対象に、自分の人生キャリア設計を自分で考えること（キャリアオーナーシップ）への理解を深め、行動を促すための勉強会および相談会を開催します。参加者が自分の魅力を再発見し、充実したライフキャリアプランを作成できるよう支援を行います。
	NPO法人クローバ	まずは私が 持続可能に！ ぎふピンクリボン活動	女性特有で罹患率の高い「乳がん」の予防を啓発する「ピンクリボン運動」を行います。イベントでのパネル展示を始め、乳がん予防に関わる取り組みの紹介や健康診断、ワークショップ等を設け、子育て・家庭・介護・就労など役割が多くなりがちな女性が自身の健康管理の大切さに気付き、健康に楽しく社会と繋がりながら末永く活躍できるよう応援します。
	NPO法人 チャイルドラインぎふ	チャイルドラインぎふ ボランティア養成講座	週に一度、18歳までの子どもたちの声を電話で聞く活動を行っています。昨年はコロナで学校が休校になり着信数が急増し、子どもたちの心への影響と相談窓口の必要性が明らかになりました。今年度は新たな「オンラインチャット相談」への対応のためのボランティア養成講座を行います。相談対応ができる仲間を増員し、ひとりでも多くの子どもたちの声に寄り添いたいと考えています。
	黒野城と加藤貞泰公 研究会	書籍 「郷純造・誠之助 父子資料集」の発行	明治・大正・昭和初期にわたり大蔵省や日本の実業界で活躍した黒野出身の偉人である郷純造と郷誠之助父子の功績は、地元住人の間でもあまり知られていないのが現状です。そんな偉人たちの事績を書籍にまとめ、岐阜県内の図書館や公民館、地元の小中学校、コミュニティセンターなどで誰もが閲覧できるよう設置します。
	COCOIRO	親子の自立支援事業	発達障がい者は、周囲の限られた人との接触に限定されることが多く、就業についての情報は得られても、個々の特性から起因する就業への不安を払拭する場が少ないのが現状です。障がい者とその家族が企業や支援者と交流する機会を設けることで、実際の作業体験や専門家と相談しながら仕事への興味関心を高めます。同時に企業側にも障がい者雇用の多様なスタイルの確立を働きかけます。

	団体名	事業名	事業内容
拡 充 事 業 支 援 タ イ プ	一般社団法人 ぎふおうちごはん協会	親子で夏バテ防止 クッキング 【薬膳レシピ& 乾燥野菜】	夏休み期間中の食事づくりに奮闘する母親と子どもを対象に、夏バテ知らずのオススメ岐阜食材の効能や料理法を学ぶためのセミナーを開催します。セミナーでは、食材が傷みやすい季節の正しい食品知識や保存方法、伝統保存食である乾燥野菜の知恵と活用法についてお伝えします。さらに、調理動画のネット配信を行い、日本中に岐阜食材をアピールします。
	Natural Voices	呼吸と口腔を見直して 免疫力をアップ！ 健康と口角美も 手に入れよう！	コロナ禍で大きな声で話したり歌ったりする機会が減り、発声器官である口腔内の筋肉や呼吸筋力が落ちて、児童の姿勢維持や運動機能の低下、高齢者の嚥下機能の低下など様々な問題が起こっています。家族が健康でいられるよう基本の呼吸法である鼻呼吸の見直しや、発声や食事に関わる口腔メンテナンスの方法などが学べる機会を作ります。
	みんなの沼 「メディアコスモス」 プロジェクト 実行委員会	「みんなの沼 メディアコスモス」 プロジェクト	かつては多くの人が行き交っていた柳ヶ瀬、初めて訪れる人にとっては柳ヶ瀬の魅力を知るための分かりやすい入口がないという課題があります。そこで多くの来場者が訪れる「ぎふメディアコスモス」を入口に、柳ヶ瀬に人の流れを生むための仕掛け「みんなの沼 メディアコスモスプロジェクト」を実施します。6月中旬から約1カ月間、柳ヶ瀬中心に趣向を凝らした本が並ぶ空間をつくり、期間中は日替わりゲストと共に柳ヶ瀬にちなんだトークセッションを繰り広げます。
	一般社団法人 体力メンテナンス協会 岐阜支部	ぎふ産後ケアの日	産後うつ、産後クライシス、虐待などを防ぐためには、母親自身が産後の心身の変化を正しく学んでおくことが大切です。そのため「産後ケアの日」と称して、専門家によるセミナーや、心身のリフレッシュができるバランスボールを用いた有酸素運動の場を設けます。同時に、母親同士が交流できる機会を設け、親自身の不調や子育ての悩みを共有する場を提供します。
	てらまちガイド	てらまち歴史ガイド	昨年度は、岐阜市寺町にある瑞龍寺をはじめとする全7カ寺を紹介した「てらまちガイドマップ」を製作しました。今年度はマップを市内公共施設や小学校へ配布・設置し、地元の歴史や歴史的建造物の魅力を周知します。また各寺院とともにマップを活用したガイドツアーを秋と春に行い、春のツアーでは瑞龍寺の限定解放に合わせた特別版ガイドツアーを実施します。
	ほっぺの会	親子でたのしく食育 いっしょにクッキング	食に関わる体験を通して子どもの食への興味関心・楽しむ力を養い、健全な心と体の発達を促すことを目的に、幼児を対象とした親子クッキングを毎月開催しています。今年度は旬の食材・行事を活かす取り組みとして親子対象の「農業体験」を行います。野菜を育て、収穫、調理して食べることで日頃何気なく口にしている食材への興味関心が深まる機会を作ります。
	障がい児者の通学・ 通勤支援を考える会	障がい児者の移動支援 の充実をめざして	全国で障がい児者の通勤、通学のための移動支援事業の運用状況調査がおこなわれています。岐阜市とその周辺地域での運用を目指します。その先駆けとして、全国の先進事例をもとに障がい児者の通勤、通学移動支援を考えるための「公開学習会」を開催します。また岐阜市とその周辺地域でおこなわれている移動支援の実態を調査し、移動困難者に対する相談支援を形にしていきたいと考えています。
	NPO法人 仕事工房ポポロ	ひとり親家庭 エンパワメント事業	社会的に孤立しがちなひとり親家庭に向けて同じ立場の人と集える場所やイベントを設け、孤立感を解消して自尊感情の回復やエンパワメントへ繋げる事業を行います。 毎月の交流会および年2回の弁護士による法律相談 ひとり親家庭が利用できる公的支援制度などの情報提供 子どもへの学習や生活体験の機会の提供 支援者の育成 行政への働きかけ
特定非営利活動法人 コミュニティサポート スクエア	Wacon SDGs Kitchen	コロナ禍で困窮する子育て世帯への支援の必要、および生産者や飲食店などのフードロスという2つの社会課題を解決するため、屋台で余剰食品を使ったお弁当を販売します。子育て世帯へは事前予約で無償配布し、残った食品は岐阜市が取り組む「子ども見守り宅食事業」の対象世帯に無償配布してフードロスゼロを目指します。またこの取り組みを広く周知するためのリーフレットを作成します。	

クラウドファンディング型ふるさと納税を活用した 「NPO法人等応援事業」募集します！



岐阜市では、岐阜市住民自治基本条例に「市民はまちづくりの主権者である」ことを基本理念に掲げ、住民自治を展望しつつ、市民がお互いに、そして市民と行政が、それぞれの持つ特性を生かしながら、補完し合い、協力し合い、社会的課題の解決に当たり、地域に共通する課題を解決する、協働のまちづくりを推進しています。

「クラウドファンディング型ふるさと納税を活用したNPO法人等応援事業」は、寄附者が事業を指定して寄附できる「クラウドファンディング型ふるさと納税」制度を活用し、全国の方々からNPO法人等の事業に対して寄附を募り、集まった寄附金を岐阜市からNPO法人等に交付し、NPO法人等に事業を実施していただくことで、地域社会の課題解決を目指します。

募集期間 **令和3年4月1日(木)～7月31日(土)**

応募の要件 5名以上の構成員で組織されたNPO法人等であること

対象事業 主に岐阜市内で実施される特定非営利活動促進法第2条別表に掲げる活動を含む地域社会の課題の解決に資する事業、かつ、事業費が100万円以上の事業。
応募は1団体1事業まで。
(岐阜市から業務委託を受けている事業や、特定の政治・宗教・営利を内容とする事業は対象外)

支援の内容 提案された事業について、岐阜市がクラウドファンディングで集めた寄附金の約95%(クラウドファンディング掲載サイト利用料を差し引いた額)を交付金として支援します。

応募方法 申請書および必要書類を7月31日(土)必着で、郵送または直接「みんなの森ぎふメディアコスモス 市民活動交流センター」に提出してください。

> 申込み・応募に関する詳細は、岐阜市のホームページをご確認ください。
お問い合わせ・ご質問は、市民活動交流センターまでお電話・メールください。



私が寄附したあの事業は、どんな風に進められているんだろう？

令和2年度実施した「NPO法人等応援事業」進捗情報 掲載中です！

「ふるさとチョイス ガバメントクラウドファンディング」の各事業のページに進捗情報を掲載しています。
市民活動交流センターHPにもリンクを記載していますので、ぜひご覧ください！



全国に動物避難所を！災害時にすべての命を守るための、動物避難所マップ作成プロジェクト



～ポストコロナ社会を「ありがとう」があふれる時代に～福祉団体を応援する寄付つき商品開発プロジェクト
「GIFU HAPPY-HAPPY PROJECT」



世界に誇る伝統の技のピンチをチャンスに！『長良川流域文化レッドデータブック』をつくりたい。



和傘を守る！岐阜、そして日本の和傘の将来を担う若い職人を育てます

NPO法人のみなさまへ



特定非営利活動促進法が改正され、令和3年6月9日から施行されました。

◆ 認証申請時の縦覧期間が短縮されます

設立認証、定款変更認証等の縦覧期間が1ヶ月から**2週間に短縮**されます。
申請書や添付書類に不備がある場合の補正期間が2週間から**1週間に短縮**されます。

◆ 個人の住所等が公表等の対象から除外されます

- ◇所轄庁が公表・縦覧する「役員名簿」は、設立認証の申請があった場合、**役員名簿の住所・居所の記載を除いて**縦覧・公表されます。
- ◇所轄庁が閲覧・謄写に供する「役員名簿」・「社員名簿」の開示請求があった場合、「役員名簿」・「社員名簿」の**個人の住所・居所の記載を除いて**閲覧・謄写に供されます。

◆ 特定非営利活動法人に関する申請・届出書類について、原則、押印が不要となりました

行政手続き見直しの一環として、令和3年4月1日から施行されました。ただし、役員変更届に添付が必要な就任承諾書など、申請・届出者と別の方の意見や意思を確認する書類については、**印字の場合は押印が必要**です。※署名の場合は押印不要です。
なお、総会の議事録の署名については、法人の定款に沿って行ってください。

新型コロナウイルス感染症の影響によって社員総会の開催が困難となっている場合等の対応については、内閣府NPO、NPO法人ぎふNPOセンターのホームページに掲載されています。ご参照ください。



お気軽に
ご相談ください

ボランティア相談

受付中!

<相談事例>

- ・ボランティアを募集したい
- ・特技や経験を活かして活動したい
- ・ボランティアを通して社会課題を学びたい

市民活動交流センターでは、岐阜市生涯学習センターと連携して、専門スタッフによるボランティア相談を受けています。専門スタッフがいる日時は、市民活動交流センターのホームページをご覧ください。

岐阜市内の市民活動や、
NPO法人などに関するご相談は、
市民活動交流センターまでどうぞ!

【各種お問い合わせ・窓口はこちら】

岐阜市市民協働推進部 市民活動交流センター
〒500-8076 岐阜市司町40番地5
みんなの森 ぎふメディアコスモス内 058-264-0011
E-mail : comm-act@city.gifu.gifu.jp

編集後記

4月より市民活動交流センターでお世話になります北川です。
最近娘たちから学んだことがありました。コロナを言い訳に気持ちや行動をセーブしがちですが、学生の彼女達は先の見えない未来に自分の夢を描いて進路を決めて日々前に進んでいます。窮屈な世の中だけこの日・この時間は今しかないもの。未来の自分が振り返った時、あの時に得たものが今の自分の糧になっていると言えるように、日々の出会いや発見を大切に毎日学んでいきたいです。
どうぞよろしく願いいたします。(北川)

